

散歩道

さんぽみち

こんなところに散歩道

岡山市街の中心部に緑の彩りをそえ
優しい水音でいやしてくれる西川。
ほぼ南北に一直線に流れる
その水際のみちをぶらり散歩道。

西川緑道公園を歩く

はつらつ人生「今日も元気で!」

仲間とのかけがえのない体験。
変わらない友情と思いが、
人と人をつなぐ。

「スイス・Swing Kids in くらしき」
実行委員会 会長
小郷 卓美さん

暮らしの中の仏教語 Vol.02 上品下品/所得

アーバンNEWS 第27回アーバンホール
友引浪曲寄席開催!

ごはんの時間⑩ ハットリベーグル

アーバンホール・コミュニケーションマガジン「さんぽみち」Vol.62
編集発行/有限会社アーバンホール 倉敷市堀南805-1 TEL.086-426-7788 FAX.086-424-7474 ●2019年4月発行

無料 どうぞ、自由に
お持ち帰りください。

表紙の風景



【岡山市北区 西川緑道公園】
いつもと変わることなく、流れ続ける西川。水面にうつる樹々の緑も、季節とともに生命力に満ち満ち、美しく輝いているよう。私たちのすむ岡山に欠かせないこの「都市のオアシス」にも数十年、数百年前からの人と歴史の物語があり、多くの方々の志やご苦労があって美観が保たれています。そんな感謝も胸に歩きます。

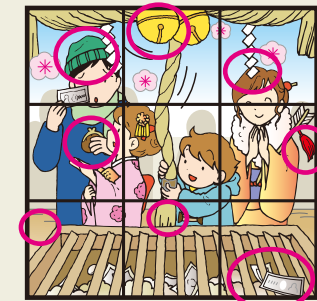
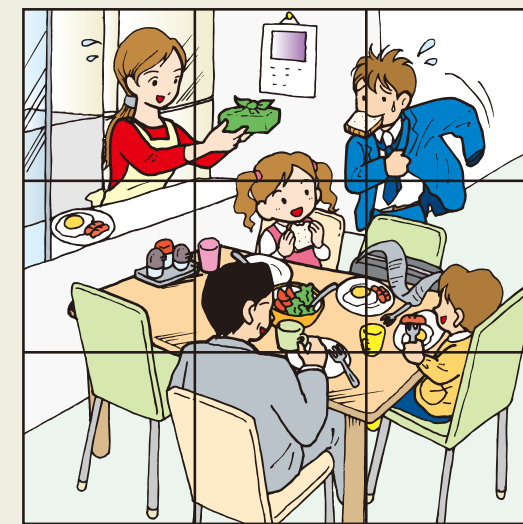
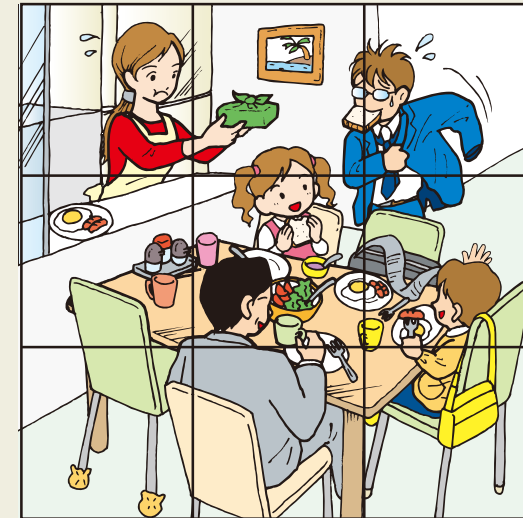
編集後記

家族から離れて最初に飛び込む社会が「学校」です。大人の社会で経験することも人生を左右するけれど、子ども時代にどんな人と出会い、どんな時間を過ごしたかが、もっと根底の部分で今の自分を形作っているのではないかと思います。縁遠くなっている同級生とも、会えば言葉を交わさなくても何となくわかり合える。「同級生」は、何年経ってもそんな特別な関係のような気がします。

クイズ 《間違い探し》

9コマのうち8コマに
1つずつ間違いがあります。
間違いのないコマを選んで、
はがきまたはFAXで
お送りください。
ささやかながら抽選で
粗品を進呈させて
いただきます。

A	B	C
D	E	F
G	H	I



Vol.61の答え
(間違いのないコマ)は

E

■申込み・お問い合わせはアーバンホールまで

お便りやお問い合わせ・間違い探しの回答はこちらまで。

アーバンホール
URBAN HALL

〒710-0841 倉敷市堀南805-1 アーバンホール倉敷「散歩道」編集部
TEL 086-426-7788 FAX 086-424-7474

ご応募頂いた個人情報(住所・氏名・電話番号)は、アーバンホールが本企画に必要な連絡を行うために利用いたします。
なお、個人情報についてはアーバンホールが責任を持って管理いたします。

<http://www.urbanhall.co.jp>

アーバンホール

検索

<p>堀南ホール ☎ (086) 426-7788 倉敷市堀南805-1</p>	<p>老松ホール ☎ (086) 430-2299 倉敷市老松町2-6-10</p>	<p>中庄ホール ☎ (086) 425-9900 倉敷市中庄15-1</p>	<p>藤戸ホール ☎ (086) 420-0440 倉敷市藤戸町天城607-1</p>	<p>福田ホール ☎ (086) 450-2211 倉敷市東塚5-18-2</p>	<p>玉島ホール ☎ (086) 523-1177 倉敷市玉島爪崎1073</p>
<p>児島ホール ☎ (086) 474-9988 倉敷市児島駅前3-28</p>	<p>児島上の町ホール ☎ (086) 472-7733 倉敷市児島上の町2丁目2-45</p>	<p>JA岡山指定店 岡山福吉ホール ☎ (086) 902-1122 岡山市南区福吉町31-20</p>	<p>JA岡山指定店 岡山市西ホール ☎ (086) 244-3377 岡山市南区米倉31-3</p>	<p>JA岡山指定店 西川原ホール ☎ (086) 271-0011 岡山市中区西川原125-1</p>	<p>ホール使用料無料 光熱費無料</p>

24時間体制

こんなところに 散歩道

西川緑道公園を歩く

岡山市街の中心部に緑の彩りをそえ
優しい水音でいやしてくれる西川。
ほぼ南北に一直線に流れる
その水際のみちをぶらり散歩道。

岡山市街北端の玉柏地崎付近で旭川の水流を分かち、備前平野の大穀倉地帯をうるおし続けてきた古くからの農用水網。西川はその一流で、岡山藩主・池田忠雄(1602〜1632)の時代に幹線水路として整備されたといわれています。以後江戸時代には岡山城の内堀や中堀とも連携する城下防備の「水がまえ」の役もなすも、明治以降には埋め立てや暗渠化による中堀(現在の柳川筋・電車通り)などの道路化が進み「水めぐる城下町岡山」の姿はすっかり過去のものに。大戦後の高度成長期には西川をトンネル(地下河川)化しての道路拡張構想がもたらがったことも…。しかし昭和40年代に当時の市長と県知事がともに描いた環境都市実現のため、水に親しみ、四季を通じて緑や花にふれることができる「西川緑道公園」として整備されるのです。

1 はじまりは 南方公園付近から



勸解由橋跡

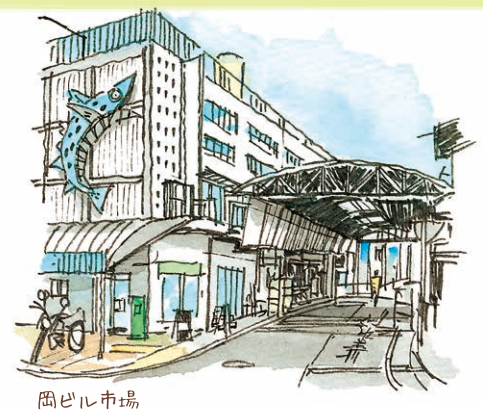
緑道公園北の起点は、万町跨線橋のやや北。さあ、ゆるりと南に歩いてみよう。国道53号の通る跨線橋の下には「勸解由橋」という江戸時代の橋が眠っているとか。しばらく進むと時計台のある水上広場が見えてくる。水辺には初夏にすがすがしい彩りをみせるキンヨウブ。後楽園通りが西川に交差する青柳橋は、翼を広げたタンチョウの姿。ギター好きなら、橋からすぐのギター専門店「ロック・フィールド」へ寄り道。



時計台

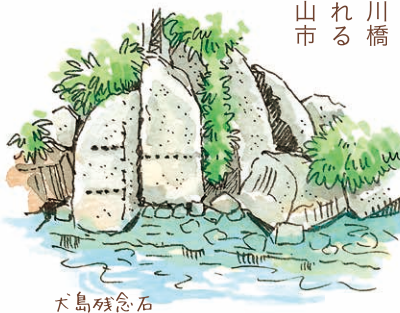
2 市民の台所として 愛される岡ビル

煉瓦造りのパーゴラを過ぎたあたりから、樹林がいつそう濃くなっていく。左手に見える岡ビルは、昭和26年にモダンな商住複合施設として建築された「岡山の台所」として親しまれている。岡山の魚や野菜はもろろん、くだもの、乾物、お惣菜となんでもそろった。



岡ビル市場

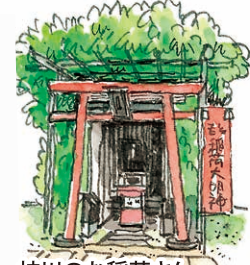
岡ビルから川辺に戻れば、西川橋すぐ下手に犬島残念石と呼ばれる22個の岩組が。これは現在は岡山市内唯一の有人島、犬島産の御影石で、中には大阪城築城に使われる予定だった紋所入りの石材も含まれている。駅前商店街は夜、若者でにぎわう繁華街になっているようだ。



犬島残念石



噴水広場



枝川のお稲荷さん

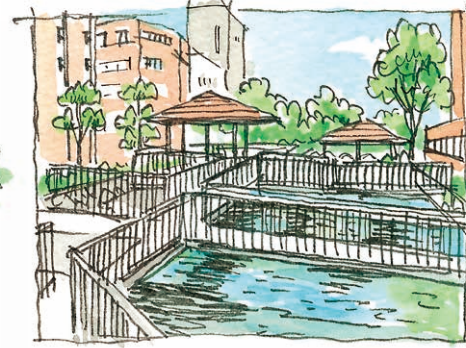


3 緑道公園の中心部



北村西望 作「夢」

桃太郎大通りをはさんで、手前に子ども姿の桃太郎と家来の犬のブロンズ像。交番側にわたると橋の欄干に、キジと猿のブロンズ像。さあ鬼退治の始まりだ。鬼はどこ、どこだと探してみよう。交番すぐ裏には桶屋橋。5月7月、9月の最終週末などに行われる「西川ホコテン」ではここから南、県庁筋まで西側の側道が歩行者天国に(日程は岡山市HPでチェック!)。



水上テラス



備前西郷ゆかりのケヤキ



田町橋

4 ちよっとこころで ひと休み

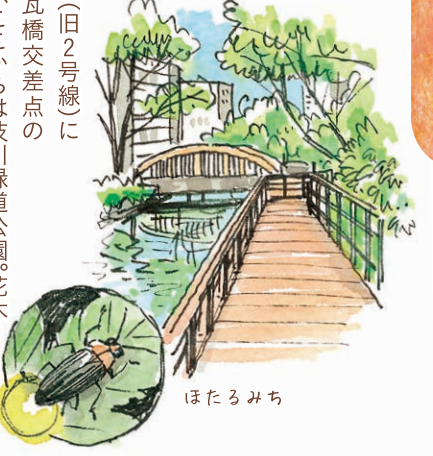


平和の女神像

小腹がすいたなら市内でも古参の料亭、西川荘でちよっと変わった岡山新・名物を。ちかごろ噂の一品は、郷土の特産を生かしたこの特製メニュー。格式の高さに少し遠慮しながら勇気を出して。ラーメンのみでの訪店も歓迎して下さる。醤油ベースのスープに柚子胡椒がアクセント。黄ニラ、豚肉、ネギなどの具に、底の方にびりりと「黄ニラmisso」。ていねいなサービスもあり大満足。11時30分〜L.O.14時00分/17時30分〜L.O.21時00分 不定休・日・月・火曜などに店休日

5 ホタルゾーンから枝川へ

夏が近づき、この辺りで人気なのが川べりに3段の小さな滝があり子どもも遊べる「カスケード」ゾーン。さらに下流で遊歩道は木道に。水中にはホタルの餌のカワニナも棲み、「ほたるみち」としての環境整備が実りつつある一帯だ。



ほたるみち



黄ニララーメン



菖蒲の広場

県道21号線(旧2号線)に突き当たり、瓦橋交差点の歩道を渡ると、ここからは枝川緑道公園。花木園エリアがよく整備され、上流の「ほたるみち」の環境整備の影響を受けて、水流もとてもきれい。水面をよく見れば小魚にまじって川エビの姿も。賑わいからもやや離れ、すこし風情漂う川べり散歩に。



「日本の桜が見てみたい。」子どもたちのそんな言葉から春の公演が決まった。公演の翌日、倉敷市内の種松山公園で満開の桜を楽しんだ。



今回の倉敷公演の翌日、昨年7月の豪雨で被災した総社市の下原地区を訪れ、演奏会を開いた。東日本大震災の時から慰問演奏会を行っている。



小郷 卓美 (おごう たくみ)

1949年生まれ。主として学校教育に携わる。2004年に小学校・中学校の同級生だったダイ・キモト氏と再会。翌年、Dai Kimoto & his Swing Kidsの初の日本ツアー・倉敷公演をボランティアで運営する。以来、ダイ・キモト氏の母校である中学校・高校の同級生や共鳴する人と共に、隔年で開かれる日本ツアーをサポートしている。

「ビジネスではないので、できるだけ費用がかからないように、ホームステイをお願いしたり、会場費を抑える工夫をしたり。そうするうちに、あちこちで助けてくれる人が現れたんです。周りに対する信頼感とでもいうのか、私自身、なんとかなると思ったし、あの時ばかりは困ったら助けてくれる友達のありがたさを感じましたね。」

そこから2年に一度の日本ツアーが始まりました。2005年、第1回目のツアーが終わる頃には、温かいもてなしに「もう一度倉敷に行つて演奏しようよ。」という声子どもたちからあがったそうです。それ以来、日本各地のホールでの公演に加えて、被災地への慰問や学校での演奏会も積極的にを行い、同世代の子どもたちとの交流も深めてきました。運営に携わった人たちも子どもたちの声がうれしくて、サポートを続けることになりました。



思いを一つにみんなで作りに上げる楽しさ。

スイングキッズはたくさんさんの国で演奏をしてきましたが、そこには「ダイ・キモトの子どもたちに対する思い」がある。」と小郷さんは言います。

「彼が単身イギリスに渡り、夢を叶えようと思った根底には、子どもの時に周りの人が自分に優しくしてくれた経験から生まれた『OK』、自己肯定感があったと言っています。そして、そこから人間に対する信頼感が培われたんだと思うんです。彼の子どもたちとの関わり方は自分自身の経験がもとになっていて、自主性や主体性、そして子どもたち一人ひとりの良さを伸ばしていると感じますね。彼は自分の名声など一切考えていません。」

ダイ・キモトさんの思いを知り、小郷さんたちも公演成功のためにボランティアで奔走してきました。一生に一度の経験だと思つて携わつた日本ツアーも、今回



2019年日本ツアーのテーマは「つながっているよ」。倉敷公演には西日本豪雨で被災した人々を招待した。最後はダイ・キモト氏が作詞作曲した日本支援の歌「心ひとつに」を全員で合唱。

で7回目を数えます。

「これまで本当にたくさんの方が協力してくれて、まさに『パズル』だと感じています。形や大きさは違いますが、みんなができることでそれぞれを埋めてくれるから全体ができあがってくる。ピースがみ合つてつものものができあがる面白さ、楽しさ。そして人と人の出会いの素晴らしさ。公演のお手伝いを通じて、そんな醍醐味を感じさせてもらっています。」

大変なこともあるけれど、学園祭を同級生と一緒にやっているかのように盛り上がり、達成感や楽しさを感じていると語る小郷さん。人と人がつながること、は、なにより宝物だと感じました。

仲間とのかけがえのない体験。変わらない友情と思いが、人と人をつなぐ。

「スイス・Swing Kids in くらしき」
実行委員会 会長
小郷 卓美さん



2019年4月7日、倉敷公演を終えたダイ・キモト氏(左)と小郷さん。「日本を出て44年になりますが、この限りない友情に心から感謝しています。」

15年前。始まりは同級生との再会から。

どんなにおじさん、おばさんになっても、会えばすぐ子どもだったあの頃に帰れる。「同級生」というのは不思議なものです。今回お話を伺った小郷卓美さんも、小学校、中学校の頃の同級生だった幼馴染と15年前に再会し、仲間も巻き込んで、あの頃にタイムスリップすることになったのです。

2004年、教育委員会に勤めていた小郷さんのもとに、ふらりと幼馴染が訪ねてきました。彼の名はダイ・キモト。「スイスで子どもたちのジャズバンドを指導している。倉敷でコンサートができないだろうか。」というのです。あまり深く考えず、「いいよ。」と簡単に引き受けた小郷さん。そこから同級生たちとのかけがえのない体験が始まりました。



ホストファミリーからは、のびのびとしたスイスの子どもたちを預かって、子育てについて考えさせられたという声も。日本の子どもたちも海外に目を向けるきっかけになっている。

日本ツアーを大成功させた友情のリレー。

ダイ・キモトさんは25歳の時、名刺とトランペットだけを携えて単身渡英。イギリスとドイツの楽団でソロ奏者として活躍してきました。結婚後に住み始めたスイスのボーデン湖のほとりの小さな町で、2002年、地域の子どもたちを集めて「スイングキッズ」というジャズバンドを結成。小郷さんに連絡があった時には、すでにその技術の高さがヨーロッパで評判になり、各地で公演を行っていました。

音楽には縁がなく、コンサートを開くことに関しても素人だった小郷さんは、中学や高校の時の同級生にも声をかけ、協力してもらったことにしました。



出演者やホストファミリーの取りまとめ役として準備から当日の運営までこなす小郷さん。同級生たちと協力し、14年で7回の公演を成功させた。



スイングキッズから届いたお礼のハガキ。日本人の温かい心を感じて、精神的にも成長したという。子どもたちの喜ぶ姿が小郷さんたちボランティアのやりがいになっている。

Dai Kimoto & his Swing Kids

トランペット奏者であるダイ・キモト氏によって結成された17歳までの子どもたちによるジャズバンド。スイスの子どもたちは比較的幼い頃から管楽器を習い、10歳前後でも子どもとは思えないハイレベルな演奏技術を身に付けています。このバンドは、演奏が発表できる場を作ってあげたいという思いから、スイスの人口1万人の小さな町で2002年に生まれました。技術の高さと音楽をのびのびと心から楽しむ姿がたちまち各地で話題になり、多くの賞を受賞し、高い評価を得ています。



Profile ダイ・キモト

1949年生まれ。倉敷市立中庄小学校から北中学校を経て、岡山県立倉敷工業高等学校を卒業。中学時代は野球に打ち込んでいたが、高校でトランペットの魅力に出会い、独学で演奏を始める。高校卒業後プロの道に入り、岡山で来日中のトランペット奏者と出会ったことをきっかけに、25歳で単身渡英。ロンドンのトニー・エバンズ・オーケストラに入団。ドイツでは、名門マックス・グレーガー楽団でソロ奏者を務める。1979年、スイスに移住し、2002年に子どもたちによるジャズバンドを結成。世界各国にツアーや音楽祭で訪れ、子どもたちの可能性を引き出している。

上品下品「じょうぼんげほん」

日常では「話し方が上品だ」や「下品な人」のように使いますが、語源は仏教語にあり、まず読み方が違います。インドでは昔から人の能力や才能を上・中・下と分けたそうで、「観無量寿経」というお経では、極楽に往き、仏に生まれ変わるときに、その人の性格や行いで9種類の段階（九品）に分けると説かれています。上品・中品・下品のそれぞれに上生・中生・下生があつて9種類。下品下生は地獄に墮ちるべき最下位の人で、簡単には極楽往生できません。日常で使われる上品下品以上に、かなり身の引き締まるランク分け。心して上品上生を目指します。

所得「しよどく」

今では、簡単に言うと「収入から経費を除いた残りの収入」のことで、多ければ多いほどうれしいですね。この語源も、インドの古い言語サンスクリット語のウバラバにあり、「得たもの」という意味。大きく違うのは、もとは物質的ではなく、「精神的に得られたもの」という点。坐禅を修行の中心とする禅宗では、座禅の末に到達する境地、つまり悟りのことを意味します。長い人生、お金もないと困りますが、それ以上に必要なのは、精神的な所得ということでしょう。

参考文献：『仏教語おもしろ雑学事典』（発行：大法輪閣）



アーバン NEWS

私たちは、地域の方との交流が楽しめるよう、様々なイベントを行っています。

第27回アーバンホール 友引浪曲寄席開催!

開催日 3月25日
開催場所 中庄ホール藤戸ホール
出演 京山若菜 松浦四郎若



アーバンホール友引浪曲寄席も迎えて第27回となりました。今回は3月25日(月)京山若菜さん・松浦四郎若さんのお二人をお迎えして、「中庄ホール」「藤戸ホール」での開催となりました。当初公演予定だった天中軒雲月さんが急病のため出演できないというハプニングもありながら、松浦四郎若さんが急遽代演を務めてくださり、無事開催する事が出来ました。お二人の熱のこもった浪曲に、会場はいつものように熱気に包まれ、ご来場いただいた方々にもお楽しみいただけたのではないのでしょうか。今回の開催も予定しています。お楽しみに。

多くの皆様にご参加いただき、ありがとうございました。

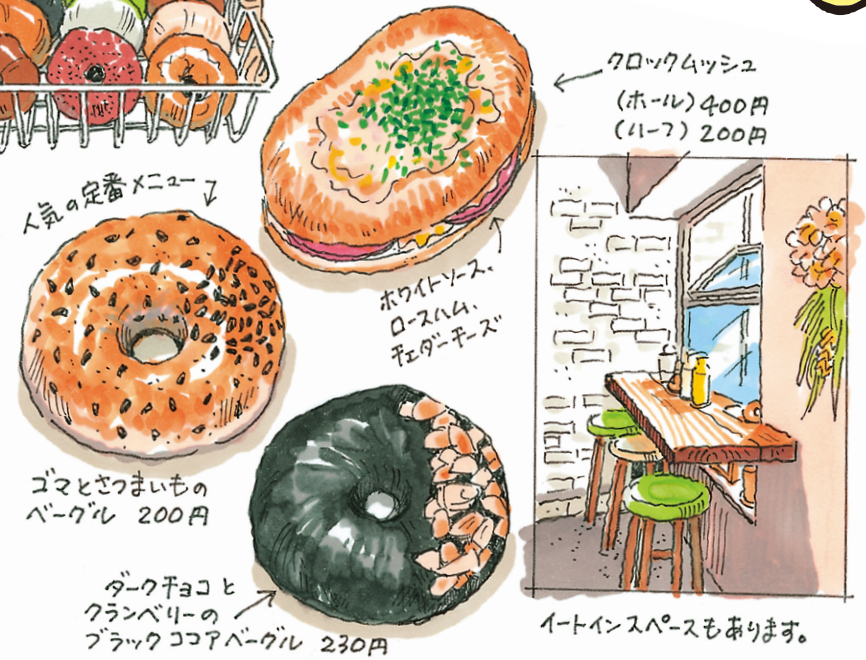
イラストレーター 藤井が行く

ちょっと寄り道 ごはんの時間 18

2015年夏のオープンからベグル好きの間で噂になっていたお店です。店長の服部さんは元システムエンジニア。ベグルやパンが好きで家で焼いたりはしていましたが、ベグルの専門店を開こうと思い、4年間岡山市内のパン屋に勤め、技術や経営の知識を学びました。もっちりしたベグルを基本に、ふわっふわ、しっとり、食感もまじえて、日に40種類以上を店内で焼き上げています。材料も厳選し、もっちり食感に合う北海道産の小麦粉を使用。定番に加えて春はヨモギ、夏はアールグレイなど、季節を感じる素材を生地に練り込んだメニューが登場。あれもこれもと選ぶのが楽しくなるベグルが揃っています。



ハットリベグル



ベグルとパン HATTORI BAGEL
岡山市北区奉還町1-5-5
TEL / 086-959-4391
営業時間 / 11:30~17:00
定休日 / 月曜日・火曜日 第1・第3日曜日
駐車場 / 近隣のコインパーキングを利用
JR岡山駅西口から徒歩5分ほどです
http://hattoribagel.com/



*日によってメニューは変わります。ハムやチーズ、スモークサーモンなどはさんだサンド系のベグルもあります。
*オープン直後は全種類の3分の2ほどが店頭。その後、次々と焼いていきます。
*季節の素材を使ったベグルは販売が終了している場合があります。

2019年4月取材・価格はすべて税込

ロイヤルカード会員募集中!

お供物・花環からギフトや法要商品・仏壇・墓石等、割引特典がいっぱい!! (三親等の範囲で適用になります。)

- ✓ 祭壇セット 10%割引 (祭壇セット料金30万円から適用)
- ✓ ホール使用料・光熱費 無料 (式場・控室・通夜室)
- ✓ 花環 20%割引
- ✓ 生花・盛籠等 10%割引 (他社の自宅葬の場合でも割引可)
- ✓ 葬儀の際に入会金5千円は葬儀費用に充当5千円割引
- ✓ ギフト・法要/商品券1万円 仏壇・仏具/商品券1万円 (祭壇セット料金30万円から適用、葬儀後にご利用できます)
- ✓ 法要祭壇 (生花・果物付) 20%割引 (例) 仏式祭壇 40,000円→32,000円 (一升餅もサービス)
- ✓ ギフト商品を通常割引より 5%割引 (中元・歳暮・内祝・満中陰志・粗供養品※一部除く)
- ✓ 病院・施設・自宅からの寝台車搬送 無料 (倉敷市・岡山市)
- ✓ 葬儀の際のおしぼり・献茶等 サービス
- ✓ 仏壇・仏具・墓石 5~20%割引 (中原三法堂全店)
- ✓ その他、指定店で割引や優待があります。

※全て税抜き価格表示です。

すでに他社の会員になっておられる方でも、どうぞご相談ください。

互助会や他社の会員の方がアーバンホールを利用される場合 ▶ 解約手数料は当社が負担いたします!!

5,000円のみ 入会金1回限り!

年会費・月会費 一切不要

入会特典 ただいまご入会いただいた方には上記のうちいずれか1点をプレゼント! ※写真はイメージです。